

先週のマーケット動向(10月24日~10月28日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,430.0	1,444.4	1,412.6	1,421.5	▲18.3
JPY/KRW	9.6857	9.7601	9.6043	9.7110	+0.139
KOSPI	2,248.26	2,292.65	2,229.85	2,268.40	+55.28

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落した。21日海外時間に著名なFEDウォッチャーが12月の利上げペース減速について協議すると報じたことを受け、24日のドル/ウォンは大幅に下落した1430.0ウォンにてオープン。日中には中国の新指導部の経済運営を巡る不透明感から香港株が6%強の急落を記録すると、人民元安につられて25日朝には週高値1,444.4まで上昇した。しかしIMF高官が韓国のインフレについて下落の傾向がみられると発言したことや、韓国政府が債券市場安定化のために50兆ウォン規模の市場流動性プログラムを提示すると発表したことでドル/ウォンは反落。その後も週末にかけて外国人投資家による韓国株買いが継続的に入った他、ECBやカナダ中銀による利上げサイクルの終わりが近いとの発言を受け、海外主要金利が下落したことを好感しドル/ウォンは下落した。結局、先週末対比18.3ウォン下落した1,421.5ウォンでクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは下に行きこいの展開を予想。週初は月末の実需のウォン買いも入りやすく、ドル/ウォンは下値を切り下げることが想定されるものの、その後はFOMC(11/3)を前に動きの鈍い展開になることが予想される。足許では一部FED高官からも景気に配慮して利上げ速度を再考する旨の発言は出ているものの、雇用や住宅指標が堅調であることを考えると、FEDが大きく利上げ速度を変更する根拠に乏しい。かかる中、ドル/ウォンは徐々に底堅く反発する展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1410 ~ 1440	9.50 ~ 9.80	146.5 ~ 149.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 31日(月) 日 9月 鉱工業指数 速報値
中 10月 製造業PMI 確定値
中 10月 非製造業PMI 確定値
欧 3Q GDP 速報値
- 1日(火) 米 10月 製造業PMI 確報値
米 10月 ISM製造業景況指数 確定値
- 2日(水) 欧 10月 製造業PMI 確報値
米 10月 ADP雇用統計 確定値
韓 10月 CPI 確定値
米 FOMC 政策金利発表
- 3日(木) 米 10月 サービス業PMI 確報値
中 10月 総合PMI 確定値
中 10月 サービス業PMI 確定値
米 9月 製造業受注 速報値
米 10月 ISM非製造業景況指数 確定値
- 4日(金) 欧 10月 サービス業PMI 確報値
米 10月 非農業部門雇用者数 確定値
米 10月 失業率 確定値